

# Alipure®

## α-リポ酸の世界スタンダード

アルツケム社のα-リポ酸〈アリピュア®〉について  
もっと知ってもらいたいことがあります。

### Alipure®とは

Alipure®はアルツケム社の独自の製法によって製造(化学合成)された、  
残留溶媒を含有しないα-リポ酸のラセミ体混合物(50%:50%)です。  
α-リポ酸は、2004年に食品への利用が許可されて以来サプリメントとして、  
また、2007年には化粧品原料として許可され、  
現在では様々なアプリケーションで利用されています。

### Alipure®ラインナップ

▶ 食品原料	Alipure®	[α-リポ酸：97.0 - 102.0%]
	Alipure® OC80	[油脂コート品、α-リポ酸：77 ± 3%]
▶ 化粧品原料	Alipure® PG	[α-リポ酸：97.0 - 102.0%]

Alipure® アリピュア事務局 ▶ [www.alipure.jp](http://www.alipure.jp)

製造元 日本総代理店



株式会社ヘルシーナビ  
www.healthynavi.co.jp  
TEL:03-6715-8068  
E-mail: info@healthynavi.co.jp

輸入元



兼松ケミカル株式会社  
第三営業本部ライフサイエンス部  
www.kenshoku-sozai.jp  
TEL:03-5643-3010  
E-mail: info@kenshoku-sozai.jp

販売元



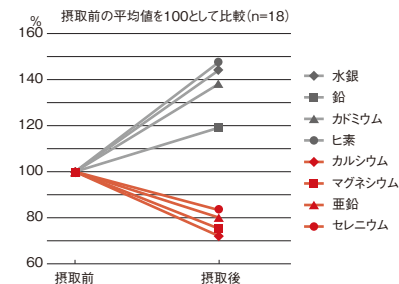
ビーエイチエヌ株式会社  
www.bhn.co.jp  
TEL:03-5281-5661  
E-mail: info-m@bhn.co.jp

# Alipure®の4大効果

## 解毒効果

私たちの体内には、知らず知らずのうちに飲料水や魚、野菜といった食材に微量に含まれる水銀、鉛、カドミウム、ヒ素などが蓄積していきます。これらの有害物質を体内の有機化合物が吸着して体の外に運び出すことを解毒といいます。α-リポ酸には、重金属とキレート結合することで有毒ミネラルを体外に運び出すことが報告されています。Alipure®の摂取によっても、有害ミネラル（水銀、鉛、カドミウム、ヒ素）の排泄を高めることが確認され、さらに有用ミネラル（カルシウム、マグネシウム、亜鉛、セレンウム）の排泄には影響がないことも示されました（図1）。また、α-リポ酸は体内の解毒成分であるグルタチオンを増加させることも報告されていますので、これらにより体内の浄化作用が期待できます。

図1 アリピュア®の摂取による尿中のミネラル排泄の変化



## 糖代謝促進効果

α-リポ酸はインスリンのように筋肉細胞および脂肪細胞におけるグルコースの取り込みを促進し、細胞内に取り込まれた糖分は解糖系によりエネルギーとして消費されることが報告されています。実際、脂肪細胞にAlipure®を添加したところ、グルコースの取り込みを濃度依存的に増強することが示されました（図2）。このグルコースの取り込みの増強は、血糖値およびインスリン濃度の低下に繋げることができると考えられます。

さらに、Alipure®は脂肪細胞に対して、細胞内脂肪含有量の増加および細胞の肥大化を抑制することで（図3）、善玉サイトカインであるアディポネクチンが増加することが報告されていますので、Alipure®にはインスリン抵抗性の改善が期待されます。

図2 細胞のグルコース取り込みに及ぼすアリピュア®の効果

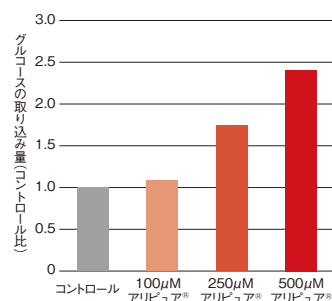
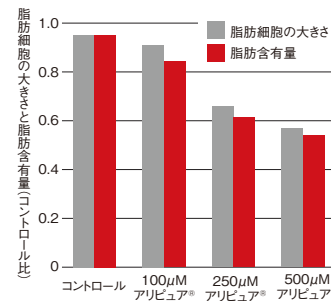


図3 アリピュア®の脂肪蓄積抑制効果



## 抗疲労効果

Alipure®の摂取により、運動時に重要なエネルギー源である筋肉のグリコーゲン量を高めることが動物実験により確認されています（図4）。また、運動後の筋肉に溜まる乳酸量を低下させ、血中乳酸の代謝（クリアランス）を促進させる効果が明らかとなっています（図5）。これらのことから、体力向上と疲労回復促進効果、さらには、スポーツ選手のように激しい運動を行った時に発生する活性酸素も除去すると考えられ、運動による生体酸化を抑制することが期待されます。

図4 運動前後のひらめ筋のグリコーゲン含量

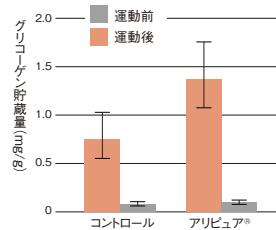
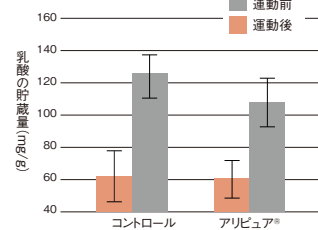


図5 運動前後の腓腹筋の乳酸蓄積量



## 美容効果 ~紫外線照射実験~

Alipure®は強い抗酸化作用を持つことから、紫外線によって引き起こされる皮膚老化および色素沈着などの皮膚障害予防が期待されます。実際にAlipure®の摂取により、紫外線による皮膚の肥厚化を抑え（図6）、メラニン沈着を緩和する効果（図7）が動物実験により示されています。また、ヒト臨床試験では、紫外線照射による皮膚の紅斑反応がAlipure®を摂取することで抑制されました（図8）。これらのことからAlipure®は、紫外線に対する抵抗力を高める可能性が期待できます。

図6 14日後の背部皮膚の肥厚

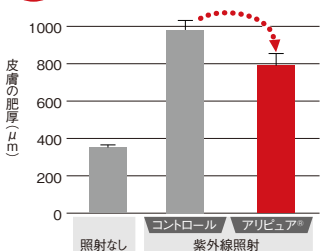


図7 紫外線照射したマウスの皮膚組織染色



図8 Alipure®摂取による紅斑反応の抑制

